部 会	ねらい	おもな活動内容	2023 年度の事業予定
就労支援部会	*ネットワークを構築し、主に就労・生活支援に関する社会資源を 共有し活用する。 *当事者の「働きたい」と、支援者の「応援したい」を実現できる ような環境を整える。	*支援方法、就労先や実習現場の確保・開拓について情報共有する。 *支援者対象の勉強会や研修会を開催する。 *当事者同士の交流の機会を作る。	*事業所間、就労関係機関等の定期的な情報交換。 *事業所自慢の開催。 *当事者セミナー、支援者セミナーの開催。 #事業所見学会の開催。
すまいんど 部会	*事業所の自主製品の質の向上をはかり、販路を広げる。 *商品販売の機会を通じてネットワークを強め、地域とのつながりを作る。	*自主製品の販売を通じて、地域の中で事業所の存在を広める。 *「販売」の機会を持ち、当事者の参加の機会や交流の場を広げる。 *事業所同士の情報交換を行う中で、自主製品の質の向上を目指す。 *情報交換を行い、自主製品の製作や販売にかかる課題について、ネットワークで解決を図る。	*アンテナショップ「Sumarché」の開催。 (販売先:須磨区役所、コープこうべ) *合同販売会「すましあ」の開催、地域 のイベントへの参加。 *「冬の手作り特選ギフト」販売。 *各事業所の取り組みや課題について の情報交換や協議。
まなぼー!! 部会	*障害がある方の地域生活をサポートできるよう、支援者の資質 向上を目指す。 *地域と繋がる機会を持ち、困りごとを共有する。 *地域の困りごとを解決するための啓発活動を行う。	* 当事者・事業所が抱えている課題に関して情報を共有し、メンバー間で意見 交換を行う。 * 障害に関する勉強会。 * 地域の特徴や課題について協議し、方法を考え、啓発活動を行う。	*精神障害に関する勉強会の開催。 *民生委員や学校関係、地域に向けた啓発。
ともいき部会	*「ともに生きる」という理念の基、「災害時要援護者支援」や「権利擁護」といった課題解決に取り組み、「誰もが暮らしやすいまちづくり」を目指す。	*災害時要援護者支援についての理解を深め、関係機関とともに、「誰一人取り残されない、誰一人取り残さない、誰一人取り残させない」方法を検討する。 *当事者や支援者にとって必要な、権利擁護に関する価値観を育む。	*権利擁護に関する啓発活動。
親子部会	*発達の気になる子どもと保護者が一緒に参加できる活動を企画・運営し、成長、子育てを支援する。 *発達の気になる子どもの支援にかかわる機関のネットワークを作り、お互いの支援力を高める。	*発達の気になる子どもと保護者が一緒に参加できる活動を企画・運営し、成長、子育てを支援する。 *社会資源情報冊子「すまっこナビ」の説明会や広報活動を通じて、不安や課題を抱える保護者に適切な情報を伝える機会を作り、子育ての不安等を軽減する。 *児童発達支援事業所や放課後等デイサービス間での情報交換、スキルアップのための活動を行う。	
相談支援部会	*相談援助職としての知識や技術の向上を図る。 *地域課題の抽出と協議会内での共有・協議を行い、改善・解決を 目指す。 *障がい・高齢・医療分野等との多職種連携を進め、障がいのある 方のよりよい地域生活支援をすすめる地域づくりを目指す。	*計画相談支援を進める上での価値観や技術を学ぶとともに、制度の動向や情報等について共有する。 *具体的な個別の事例を通じて、相談援助職に必要な基本技術、および専門的な相談援助等について学ぶ。 *日常の相談援助業務や事例等を通じて、地域の課題(ニーズ等)を抽出し共有する。また、具体的に取り組めそうな課題(ニーズ等)については、協議会の各種部会および適切な外部団体等へつなぎ、社会資源の開拓や工夫・多職種連携等に向けて協働する。	*定例会:2ヶ月に1回程度。 *兵庫区、長田区との合同相談支援部会の開催。